

## 身の丈 DX 推進補助金事業計画書

【基本項目】			
事業所名 (屋号)	株式会社 さいたま商工会議所		
資本金 (法人以外記載不要)	3,000,000 円	従業員数※1	70 人
創業年月日(西暦)	2004 年 4 月 1 日	連絡担当者※2	〇〇 〇〇
連絡先電話番号	048-838-7716	E - m a i l	banso@saitamacci.or.jp
【加点項目】※3			
身の丈 IT 診断 を受講している	〇	DX ツール SAI-デジ を利用している※4	〇

※1:従業員がいない場合は0人と記載してください。

※2:申請代表者または従業員に限ります。

※3:受講または利用している場合は〇と記載してください。

※4:これから利用する場合を含みます。

【事業計画】
<p>1. 企業概要</p> <p>株式会社 さいたま商工会議所は、旧浦和・大宮・与野商工会議所が 2004 年に誕生しました。また 2006 年には岩槻商工会議所との合併を果たし、地域中小企業の振興・発展を目的とした総合経済団体として活動しています。</p> <p>浦和区高砂に総務本部・浦和支所、大宮区桜木町に業務本部・大宮支所、中央区下落合に与野支所、岩槻区本町に岩槻支所をそれぞれ設置し、事業者の方々の利便性を考慮しながら事業活動に係るサービスを提供しています。</p> <p>主な事業として、事業者向けの経営支援、各種相談(創業・経営・金融・労務・税務など)、販路開拓支援、各種セミナー・講演会の開催、検定試験の実施、行政への意見具申など多岐にわたる事業を展開しており、特に、小規模事業者を対象とした経営改善支援や補助金申請サポート、地域振興イベントなどを通じて、地域経済の活性化に貢献しています。</p>



【総務本部・浦和支所】



【業務本部・大宮支所】



【与野支所】



【岩槻支所】

## 2. 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

### 【地域密着型の支援体制】

さいたま市全域をカバーするネットワークと、長年の経営支援実績により、地域の事業者の実情に応じたきめ細かな対応を強みとしています。また、地域の商店会・街を始めとした各種団体の事務局を担い、地域活性化への活動を行いながら、近年では小規模事業者持続化補助金を始めとした補助金申請サポートなどにおいて、事業者の皆様から広く活用いただいています。

### 【豊富な会員基盤とネットワーク】

1万2,000社を超える会員企業を有しており、異業種交流やビジネスマッチングの機会を豊富に提供。地元企業間の連携や情報共有の促進に寄与しています。

### 【デジタル支援・販路開拓支援の強化】

近年は事業者のデジタル化支援に着手し、IT診断サポートや業務効率化・生産性向上に向けたデジタルツールの提供など、他の商工会議所にはない独自の取り組みを実施しています。また、オンライン展示会やSNS活用など新しい販路開拓施策にも力を入れており、時代に即した支援を実施しています。

## 3. 自社の弱み・課題

### 【事業者との個別対応の限界】

会員数が多く・相談件数も増加傾向にあることから、事業者支援を始めとした日常業務への対応時間などを含め、タイムリーな対応が難しい局面もある。

### 【若年層や新規創業者への情報発信力】

既存の事業者向けには会報誌などの情報発信支援ツールの活用などにより浸透している一方で、若年層や創業間もない層には、情報発信やアプローチの手法に改善の余地がある。

### 【セキュリティ対策の強化】

会員企業の情報を活用しながら情報発信などを行う一方、近年のサイバー攻撃の多様化等を含め、情報保持に係るセキュリティ対策も大きな課題となっている。

#### 4. 導入する設備・ツール等

①SAI-デジ「RPA」(提供元:さいたま商工会議所)・・・業務自動化ツール

②SAI-デジ「セキュリティ」(提供元:さいたま商工会議所)・・・UTM※とサポートセンターの機能を有したセキュリティサービス

※UTM:複数のセキュリティ機能を一つの機器で運用管理し、包括的にネットワークを保護する製品

#### 5. 設備・ツールを活用して取り組む内容

①SAI-デジ「RPA」を活用して、日常業務の自動化に着手

主には各種団体の会計業務において、支出伝票の作成とあわせて同内容を会計業務へ入力するといった二重作業が生じていることから、これらをRPAを活用することで、業務効率化を図る。

②SAI-デジ「セキュリティ」を活用したセキュリティ強化

現在 UTM 機能を有したセキュリティ対策を実施しているものの、何か問題が生じた際のサポートはメールでの対応のみとなっており、あわせて専従担当者がいないことから、わからないながら一定の職員が対応に追われるなど非効率となっている。

そのため、UTM 機能とあわせて「電話サポートセンター」の機能を有した、SAI-デジ「セキュリティ」を導入し、セキュリティ対策とあわせてサポートセンターを活用した即時解決・職員対応の削減・効率化を図る。

#### 6. 本事業により期待される効果(業務短縮時間数や売上、顧客数等主に具体化・数値化できる内容)



①支出伝票の作成とあわせて会計ソフトへの入力にあたり、団体の特性による部分があるものの平均して月 120 時間を費やしており、今回の RPA を活用することで、約 60 時間の削減を見込んでいる。

月 120 時間→60 時間に削減となることで、削減された 60 時間をさらに事業所訪問活動や事業者支援に充当することが可能となり、業務効率化による生産性向上につながる事が可能となります。

②今までのセキュリティ対策への対応については、業者に連絡を取り、日程調整を行ったうえで対応を行っていました。今回の SAI-デジ「セキュリティ」については、電話サポートセンターを備えていることから電話対応時間はあるものの随時対応が可能となることで、効率化に繋がります。また全ては困難なものサイバー攻撃の脅威が軽減されることで職員が安心・安全に業務を遂行することができ、生産性の向上にもつながると思慮しております。

#### 7. 今後のスケジュール

##### <実施スケジュール>

実施内容／月	10月	11月	12月	1月
SAI-デジ「RPA」導入・実施				
SAI-デジ「セキュリティ」導入・実施				

## 身の丈 DX 推進補助金補助事業計画書

## &lt;支出経費の明細等&gt;

今回の事業に要する経費について、該当する表に記載ください。

(単位：円)

経費項目名	内容	経費内訳 (単価×回数)	補助対象経費(税抜)
①クラウドサービス利用費	SAI-デジ「ストレージ」利用料	@5,500円×4ヶ月	22,000円
①クラウドサービス利用費	SAI-デジ「セキュリティ」利用料	@6,200円×4ヶ月	24,800円
③導入付帯経費	SAI-デジ「セキュリティ」初期費用	@17,500円×1回	17,500円
(1) 補助対象経費合計			64,300円
(2) 補助金交付申請額			42,000円
(3) 自己負担額			22,300円

※経費項目名には、公募要領に記載のある【補助対象経費名】「①クラウドサービス利用費」から「④委託費」までの各費目を記入してください。

※(2)の補助金交付申請額の上限は10万円となります。

## ◇補助対象経費の調達

本補助金は精算払い方式となり、補助金が採択となった場合でも一時的に費用をご負担いただく形となります。